

■ 計画策定委員会での意見等に対する修正内容(報告) ※パブリック・コメント時に対応済

資料 3

	策定委員会でのご意見等	指摘箇所		ご意見に対する修正内容等
		ページ (原案)	項目	
1	計画の達成指標に関して、何ポイントアップなどは難しいと思うが、現在何パーセントで、そこから上げるのか、下げるのかなどを記載した方がよいのではないかな。	38、39	本計画の達成指標	【38、39ページの達成指標に「現状値」を追加します】 指標ごとに、現状値(〇〇%、〇〇ヵ所 など)を追加します。 なお、現状値が把握できていない項目については、「ー」を記載し、目標値を記載します。
2	「サロン」、「通いの場」、「さくら学習館」の記載について違いが分からないため、分かりやすい表現にしているかどうか。	41、52、65	P41: (2) ①地域ぐるみの見守り体制 P52: (1) 生活支援体制の整備 P65: (1) ①高齢者の学習機会の提供	65ページ「さくら学習館」は教育委員会が担当している生涯学習講座であり、講座名なのでこのままの記載とします。 「通いの場」は、社会福祉協議会が集落単位で実施している「サロン」や老人クラブ、グラウンドゴルフなどの集まりも含めた総称となります。 ※「サロン」は、「通いの場」の一つでもあります。 【41ページ①地域ぐるみの見守り体制 の本文2行目を下記のとおり修正します】 「サロンをはじめとした住民同士のつながり」を「サロン活動などをはじめとした通いの場での住民同士のつながり」に修正 【52ページ(1)生活支援体制整備 の本文3行目を下記のとおり修正します】 「身近な地域でのサロン活動の充実や」を「身近な地域での通いの場(サロン活動など)の充実や」に修正
3	(事務局で修正) 計画素案では、「地域包括ケアシステム”試験的モデル”の構築」と表現しておりましたが、「地域包括ケアシステム”地区モデル”の構築」に修正します。	43	(3) 地域包括ケアシステム”地区モデル”の構築	【43ページを下記のとおり修正します】 ・表題の「”試験的モデル”」を「”地区モデル”」に修正 ・本文の1～2行目と3～4行目の順番を入れ替え ・本文7行目を、「試験的モデル(仮称「美山モデル」)」を「美山モデル(仮称)」に修正

■ 計画策定委員会での意見等に対する修正内容(報告) ※パブリック・コメント時に対応済

資料 3

	策定委員会でのご意見等	指摘箇所		ご意見に対する修正内容等
		ページ (原案)	項目	
4	介護人材確保について、事業者としての取組は当然だが、市としての具体的な支援が必要ではないか。そして、法人や事業者の考えもあるので声を聞いてほしい。	75	(1)介護サービス従事者の人材確保 ②人材の掘り起こし③関係機関との連携	<p>【75ページ(1)②人材の掘り起こし 本文3行目以降を下記のとおり修正します】 今後、「介護福祉士実務者研修」等、対象となる研修を拡大することにより、市内に潜在する介護の担い手の掘り起こしを進めます。 また、本事業を活用し、市内の介護保険事業者への就職を支援することにより、介護サービス従事者の確保につなげていきます。</p> <p>【75ページ(1)③関係機関との連携 に下記の内容を追加します】 介護人材確保の取組について、より効果的かつ事業者ニーズに応えられるよう、市内事業者との連携を強化するとともに、事業者の意向も踏まえた施策の実現を目指します。</p>
5	「介護職場はきつい職場というイメージが先行し…」とあるが、文面が気になる。 イメージではなく、実際にきついけどやりがいがあり、奉仕の精神で取り組んでいただいているのではないか。	76	(2)やりがいのある職場づくり ②職場環境の整備	<p>【76ページ(2)②職場環境の整備 を下記のとおり修正します】 介護の職場は、高齢者の生活に直接かかわることから、大きな責任を負う職場でもありますが、実際に従事されている方は人との触れ合いや奉仕の精神により、仕事にやりがいを感じて働いておられます。 こうしたことから、小中学校をはじめとした教育機関等や関係機関等と連携を図り、これまでの介護現場のイメージを改善する取組を進めていきます。 また、介護ロボットやICT※を活用し、労働負担の軽減や業務効率の向上を図るための支援策を講じることにより、介護従事者が継続して就労できるための環境を整えます。</p>